

!**感染症対策へのご協力をお願いします**

避難所での感染症対策

大規模な地震や台風、豪雨などの自然災害が発生した場合、多くの市民が避難する避難所は「**3密(密閉、密集、密接)**」状態になりやすい空間となります。

飛沫等により感染症の感染が拡大する恐れがあることから、避難所で感染しないように、こまめな手洗いや咳エチケットなどの感染症対策を行いましょう。

避難におけるコロナ対策のポイント

①避難先を検討しておきましょう

- 避難とは、「難」を「避」けることです。まずは、防災マップなどで自宅の立地条件を確認し、自宅で安全が確保できる場合は、自宅にいるという選択(在宅避難)も検討しておきましょう。
- 安全が確保できる親戚や知人宅、ホテルなどへの避難も考えてみましょう。
- やむを得ず車中泊する際は、周囲の安全確認を十分に行いましょう。

②必要となるものを、できる限り持参しましょう。

- 備蓄品には限りがあります。感染防止や健康状態確認のために必要な物は各自で持参しましょう。



他にも「タオル」「ビニール袋」「スリッパ」「服用中の薬」「スマートフォン・携帯電話」「防災ラジオ」「食料・飲料」など

③避難所での過ごし方

- 避難所に入る前に、受付で検温、体調チェックを行います。
- 毎日体温を測り、自身の健康状態を確認しましょう。
- 食事前、トイレ使用後など、頻繁に石けんと水で手を洗いましょう。

新型コロナウイルス感染症に備えて ～一人ひとりができる対策を知っておこう～

①手洗い

正しい手の洗い方



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこります。

手の甲をのばすようにこります。

指先・爪の間を念入りにこります。

指の間を洗います。

親指と手のひらをねじり洗います。

手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット



マスクを着用する
(口・鼻を覆う)
ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う
袖で口・鼻を覆う



何もせずに
咳やくしゃみをする

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を
確実に覆う
2 ゴムひもを
耳にかける
3 隙間がないよう
鼻まで覆う



咳やくしゃみを
手でおさえる

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

■ 詳しい情報はこちら

厚労省 コロナ

検索

■厚生労働省フリーダイヤル

0120-565653



※厚生労働省リーフレットより掲載